

## 平成21年度 球磨圏域介護支援専門員協会研修事業報告

第1回 日時：平成21年5月2日 午後2時～午後5時  
場所：人吉カルチャーパレス 小ホール  
講演：一般財団法人 日本介護支援専門員協会 会長 木村 隆次氏  
内容：介護支援専門員の明るい未来 21年介護報酬改定報告  
～日本介護支援専門員協会のめざしているもの～  
参加者数：106名

第2回 日時：平成21年9月9日 午後7時～午後8時30分  
場所：人吉カルチャーパレス 2F 第2会議室  
講演：熊本精神保健福祉センター 所長 中島 央氏  
内容：ストレスとこころの健康  
参加者数：121名

第3回 日時：平成21年12月13日 午後13時30分～午後15時15分  
場所：錦町役場3階会議室  
講演：平成病院 院長 坂本 眞一氏  
内容：認知症講演会 in にしき町  
参加者数：117名

第4回 日時：平成22年4月3日 午後2時～午後5時  
場所：あさぎり町須恵文化ホール  
講演：ケアプランセンター 管理者 成澤 正則氏  
内容：基準・通知に則した居宅サービス計画の作成と居宅介護支援の実務  
参加者数：101名

## 平成21年度収支決算書

球磨圏域介護支援専門員協会

自平成21年4月23日

至平成22年3月31日

### 1、収入の部

項目	予算額	決算額	摘要
前年度繰越金	559,935	559,935	
(1)会費収入			
正会員年会費	500,000	511,000	242名×2,000円 27名×1,000円(新規)
研究員年会費	130,000	63,000	63名×1,000円
日本協会年会費		53,000	11名
賛助会員年会費	500,000	510,000	51口×10,000円
(2)事業収入			
研修参加費	5,000	1,000	会員外の研修参加費(2名×500円)
勉強会参加費	200,000	68,000	介護支援専門員資格取得(17名×4,000円)
	300,000	156,000	介護福祉士資格取得(39名×4,000円)
(3)雑収入			
利息等	2,000	33,223	利息(232円)改定資料(30,000円)講師謝礼戻し(3,000円)
収入合計	2,196,935	1,955,158	

### 2、支出の部

項目	予算額	決算額	摘要
(1)事業費			
総会費	300,000	61,200	資料代・総会・懇親会
研修会費	400,000	285,611	講師謝礼・旅費交通費・資料代等
役員会費	20,000		
出張旅費	150,000	175,520	県協会・全国大会参加費等
会場使用料	200,000	52,580	研修会、勉強会
県協会年会費	60,000	48,400	年会費の10%
日本協会年会費		53,000	11名分
広報誌発行費	150,000	137,180	事業団様委託他
(2)事務費			
事務局管理委託費	120,000	120,000	事務局(川辺川園)
通信費	80,000	21,580	切手・封筒・はがき代
事務備品リース料	170,000	140,910	パソコン・プロジェクター(5~3月迄、11ヶ月分)
消耗品費	50,000	81,622	事務消耗品、事務局コピー使用料
(3)予備費			
予備費(雑費)	196,935	7,230	印鑑・振り込み手数料
勉強会費	300,000	121,470	資格取得勉強会経費(書籍)、講師謝礼
支出合計	2,196,935	1,306,303	

収入総額	1,955,158
支出総額	1,306,303
<b>差引残高</b>	<b>648,855</b>

# 平成22年度 球磨圏域介護支援専門員協会事業計画

## 1 活動方針

人吉球磨圏域における介護支援専門員の資質の向上を図るために研修会を実施します。また、関係機関との連携についてはさらに横断的な取り組みを行い、個々の介護支援専門員の意見・要望を集約しその代弁できる機関として地位を高めながら、介護支援専門員を側面から支援できる職能団体を目指します。各ブロック単位での活動を充実しつつ、組織の基盤強化に努めます。

## 2 重点目標

(1) 介護支援専門員の活動に関する支援を充実します。

- ① 介護支援専門員の多岐にわたるニーズに対応する研修会を開催します。
- ② 協会活動に関する広報紙を発行し、会員間の相互理解を深めます。
- ③ 介護保険及び介護支援専門員に関連する情報の迅速な提供に努めます。

(2) 協会組織拡充のための基盤強化を推進します。

- ① 安定した財源確保のため、正会員の新規確保のほか、賛助会員（法人・事業所）等の募集を推進します。また、日本介護支援専門員協会の新規加入も推進し、組織力を強化します。
- ② 熊本県介護支援専門員協会の支部機能を担い、熊本県介護支援専門員協会と連携をとりながら支部活動を展開するとともに県協会主催の研修会開催を支援します。
- ③ 県協会と連携し、事務処理軽減と経費節減を視野に入れた事務局体制の構築を確立します。
- ④ 会員の利便性の向上と会員間の連携強化のため、各ブロックの調整をします。
- ⑤ 各資格試験受験対策を推進し、受験者支援・各事業所運営に貢献します。

(3) 各関係機関との連携を充実させます。

- ① 医療機関をはじめ、各職能団体と連携した研修会を開催します。
- ② 熊本県球磨地域振興局をはじめ、各行政機関と連携し、研修会等を企画します。
- ③ 各行政機関・職能団体・その他関連団体への会議出席・講師派遣等の要請に応えます。

## 3 事業内容

(1) 介護支援専門員の資質の向上及び会員間の連携の充実。

- ① 年3～4回程度の研修会を開催。
- ② 月1回以上の役員会を開催。
- ③ 迅速な会員への情報伝達を行うための連絡網の整備。
- ④ 広報紙の発行（2ヶ月に1回程度）。
- ⑤ 会員間の情報交換及び交流会の実施。

(2) 資格取得に向けた支援の充実。

- ① 介護支援専門員実務研修受講試験合格に向けた勉強会の開催。
- ② 介護福祉士国家試験合格に向けた勉強会の開催。

## 平成22年度収支予算書

球磨圏域介護支援専門員協会

### 1、収入の部

項目	本年度予算額	摘要
前年度繰越金	648,855	
(1)会費収入		
正会員年会費	500,000	220名×2,000円(県協会のみ)・20名×2,000円(日本協会にも) 20名×1,000円(入会費)
日本協会年会費	110,000	20名×5,000円・10名×1,000円(入会費)
研究員年会費	80,000	80名×1,000円
賛助会員年会費	500,000	50口×10,000円
(2)事業収入		
研修参加費	5,000	会員外 10名×500円
勉強会参加費	80,000	介護支援専門員資格取得(20名×4,000円)
	120,000	介護福祉士資格取得(30名×4,000円)
(3)雑収入		
利息等	2,000	利息等 他雑収入
収入合計	2,045,855	

### 2、支出の部

項目	予算額	摘要
(1)事業費		
総会費	200,000	資料代・総会・懇親会
研修会費	400,000	講師謝礼・旅費交通費・資料代等
役員会費	20,000	会議費等
出張旅費	200,000	全国大会・県協会研修費・県理事会・県通常総会等参加費
県協会年会費	169,000	県協会へ30% :220名分165,000円(内 圏域協会から500円×200名 分補填含む) 日本協会にも入会10% :20名分4,000円
日本協会年会費	110,000	年会費(全額)
広報誌発行費	150,000	人吉市社会福祉事業団委託 年6回発行
受験勉強会費	250,000	講師謝礼・講師用教材購入費・会場使用料等
(2)事務費		
事務局管理委託費	120,000	委託費
通信費	50,000	切手・封筒等
事務備品リース料	170,000	パソコン・プロジェクターリース料
消耗品費	80,000	事務消耗品等
(3)予備費		
予備費(雑費)	126,855	
支出合計	2,045,855	

当期収入差額	0
--------	---